

「第8回 国際水素・燃料電池展 (FC EXPO)」

2012年2月29日から3月2日まで、東京ビッグサイトにて開催された「第8回 国際水素・燃料電池展」に当社から高純度水素酸素発生装置「HHOG」を出展しました。本展示会は、燃料電池ならびにその周辺技術を含む国際総合展示会として、国内最大規模を誇っています。また同時開催の太陽電池展や二次電池展などの関連技術の展示会とともに、スマートエネルギー Week 2012として、東京ビッグサイト全館を使用して開催されました。

出展企業ならびに来場者も日本国内にとどまらず、韓国、中国、欧米と様々な国から参加しています。また、燃料電池に関連する商品やサービスの展示のみでなく、ポスターセッションによる大学・官庁での関連研究成果の発表や、出展企業の技術セミナーも行われるなど、技術交流の場としても活用されています。

当社はコンパクト型 HHOG「水素サーバー」を実機展示するとともに、山梨県米倉山（こめくらやま）太陽光発電所 PR 施設「ゆめソーラー館やまなし」にて2012年1月より実証運転を開始した HHOG をパネルにて紹介しました。この「ゆめソーラー館やまなし」では HHOG を利用し、自然エネルギー（太陽光、小型水力）で発電した電力（変動電力）を水素として貯蔵し活用するシステムの実証試験を行っています。

会期の3日間、開場とともに多くの方に来場頂き、展示機・パネルを前に導入に関する問い合わせや資料請求を多数受け、HHOG のニーズを確認できた展示会でした。



HHOG 実機展示



HHOG 紹介パネル前にて応対



HHOG